新宿区洪水ハザードマップ
（洪水避難地図）

洪水ハザードマップについて

この地図は、大雨による河川の増水や雨水による浸水の予測結果（東京都作成）に基づいて、浸水範囲とその程度を示したものです。対象とした降雨は、想定最大規模降雨（総雨量690mm・時間最大雨量153mm）によるものです。

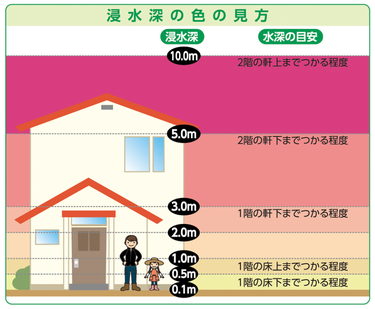
洪水の予想される区域やその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化、河川や下水道の整備状況により変化します。そのため、大雨のときに、常にこの地図のような浸水が発生するということはありませんが、十分に注意してください。地図上に地域の避難所を表示していますので、日頃から経路の確認をしておきましょう。

大雨の際には、区から避難指示等が出る場合もありますので、各種の情報には十分注意を払いましょう。

新宿区では、区内の気象情報や河川の情報を、ホームページや携帯電話で閲覧できるサービスを行っていますので、いざというときに備えて、どうぞご活用ください。

令和3年8月　新宿区

浸水深の色の見方



浸水した場合に想定される水深（ランク区分）

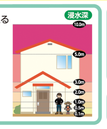
	以上		未満
	5.0m	～	10.0m
	3.0m	～	5.0m
	2.0m	～	3.0m
	1.0m	～	2.0m
	0.5m	～	1.0m
	0.1m	～	0.5m

避難行動チェックリスト

お住まいや職場等で予想される浸水の深さや避難場所等を、以下のチェックリストを用いてあらかじめ確認しておきましょう。

❶ あなたのお住まいや職場で予想される浸水の深さはどれくらいですか？

- □ 5.0m～10.0m未満
- □ 3.0m～5.0m未満
- □ 2.0m～3.0m未満
- □ 1.0m～2.0m未満
- □ 0.5m～1.0m未満
- □ 0.1m～0.5m未満



❷ 避難する場所を決めておきましょう。

[　　]

❸ 自宅または職場等からの避難経路を地図に記入しましょう。

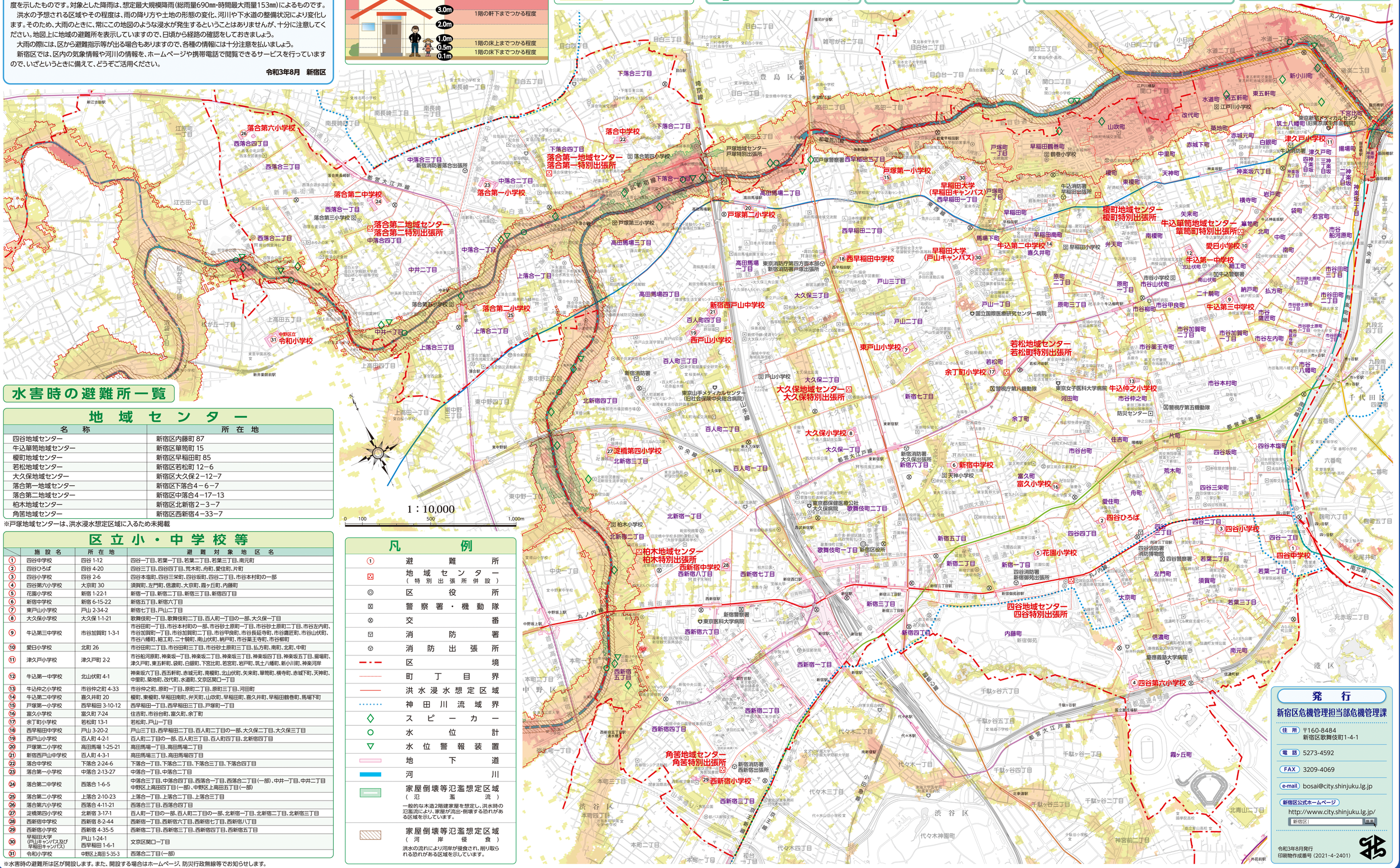
❹ 家族や親戚などの連絡先を記入しましょう。

名称・氏名	職場・学校など	電話番号

◆川から離れた場所に、着色されている理由

川沿いの着色箇所は、主に川からあふれ出た水によって生じた浸水を示しています。

一方、川から離れた場所における着色は、流域に降った雨水が地表面や下水道を通って、川に流れ出る過程で、地盤が低い箇所や地形的に雨水が溜まりやすくなっている箇所、あるいは下水道の流下能力の不足している箇所で生じた浸水を示しています。



水害時の避難所一覧

地域センター

名称	所在地
四谷地域センター	新宿区内藤町 87
牛込箪笥地域センター	新宿区箪笥町 15
榎町地域センター	新宿区早稲田町 85
若松地域センター	新宿区若松町 12－6
大久保地域センター	新宿区大久保2－12－7
落合第一地域センター	新宿区下落合4－6－7
落合第二地域センター	新宿区中落合4－17－13
柏木地域センター	新宿区北新宿2－3－7
角筈地域センター	新宿区西新宿4－33－7

※戸塚地域センターは、洪水浸水想定区域に入るため未掲載

区立小・中学校等

	施設名	所在地	避難対象地区名
①	四谷中学校	四谷 1-12	四谷一丁目、若葉一丁目、若葉二丁目、若葉三丁目、南元町
②	四谷ひろば	四谷 4-20	四谷三丁目、四谷四丁目、荒木町、舟町、愛住町、片町
③	四谷小学校	四谷 2-6	四谷本塩町、四谷三栄町、四谷坂町、四谷二丁目、市谷本村町の一部
④	四谷第六小学校	大京町 30	須賀町、左門町、信濃町、大京町、霞ヶ丘町、内藤町
⑤	花園小学校	新宿 1-22-1	新宿一丁目、新宿二丁目、新宿三丁目、新宿四丁目
⑥	新宿中学校	新宿 6-15-22	新宿五丁目、新宿六丁目
⑦	東戸山小学校	戸山 2-34-2	新宿七丁目、戸山二丁目
⑧	大久保小学校	大久保 1-1-21	歌舞伎町一丁目、歌舞伎町二丁目、百人町一丁目の一部、大久保一丁目
⑨	牛込第三中学校	市谷加賀町 1-3-1	市谷田町一丁目、市谷本村町の一部、市谷砂土原町一丁目、市谷砂土原町二丁目、市谷左内町、市谷加賀町一丁目、市谷加賀町二丁目、市谷甲良町、市谷長延寺町、市谷薬王寺町、市谷八幡町、細工町、二十騎町、南山伏町、納戸町、市谷薬王寺町、市谷柳町
⑩	愛日小学校	北町 26	市谷田町二丁目、市谷田町三丁目、市谷砂土原町三丁目、払方町、南町、北町、中町
⑪	津久戸小学校	津久戸町 2-2	市谷船河原町、神楽坂一丁目、神楽坂二丁目、神楽坂三丁目、神楽坂四丁目、神楽坂五丁目、揚場町、津久戸町、東五軒町、袋町、白銀町、下宮比町、若宮町、岩戸町、筑土八幡町、新小川町、神楽河岸
⑫	牛込第一中学校	北山伏町 4-1	神楽坂六丁目、西五軒町、赤城元町、南榎町、北山伏町、矢来町、箪笥町、横寺町、赤城下町、天神町、中里町、築地町、改代町、水道町、文京区関口一丁目
⑬	牛込仲之小学校	市谷仲之町 4-33	市谷仲之町、原町一丁目、原町二丁目、原町三丁目、河田町
⑭	牛込第二中学校	喜久井町 20	榎町、東榎町、早稲田南町、弁天町、山吹町、早稲田町、喜久井町、早稲田鶴巻町、馬場下町
⑮	戸塚第一小学校	西早稲田 3-10-12	西早稲田一丁目、西早稲田二丁目、西早稲田三丁目、戸塚町一丁目
⑯	富久小学校	富久町 7-24	住吉町、市谷台町、富久町、余丁町
⑰	余丁町小学校	若松町 13-1	若松町、戸山一丁目
⑱	西早稲田中学校	戸山 3-20-2	戸山三丁目、西早稲田二丁目、百人町二丁目の一部、大久保二丁目、大久保三丁目
⑲	西戸山小学校	百人町 4-2-1	百人町二丁目の一部、百人町三丁目、百人町四丁目、北新宿四丁目
⑳	戸塚第二小学校	高田馬場 1-25-21	高田馬場一丁目、高田馬場二丁目
㉑	新宿西戸山中学校	百人町 4-3-1	高田馬場三丁目、高田馬場四丁目
㉒	落合中学校	下落合 2-24-6	下落合一丁目、下落合二丁目、下落合三丁目、下落合四丁目
㉓	落合第一小学校	中落合 2-13-27	中落合一丁目、中落合二丁目
㉔	落合第二中学校	西落合 1-6-5	中落合三丁目、中落合四丁目、西落合一丁目、西落合二丁目（一部）、中井一丁目、中井二丁目 中野区上高田四丁目（一部）、中野区上高田五丁目（一部）
㉕	落合第二小学校	上落合 2-10-23	上落合一丁目、上落合二丁目、上落合三丁目
㉖	落合第六小学校	西落合 4-11-21	西落合三丁目、西落合四丁目
㉗	淀橋第四小学校	北新宿 3-17-1	百人町一丁目の一部、百人町二丁目の一部、北新宿一丁目、北新宿二丁目、北新宿三丁目
㉘	西新宿中学校	西新宿 8-2-44	西新宿一丁目、西新宿六丁目、西新宿七丁目、西新宿八丁目
㉙	西新宿小学校	西新宿 4-35-5	西新宿二丁目、西新宿三丁目、西新宿四丁目、西新宿五丁目
㉚	早稲田大学（戸山キャンパス及び早稲田キャンパス）	戸山 1-24-1 西早稲田 1-6-1	文京区関口一丁目
㉛	令和小学校	中野区上高田 5-35-3	西落合二丁目（一部）

※水害時の避難所は区が開設します。また、開設する場合はホームページ、防災行政無線等でお知らせします。

凡例

- ① 避難所
- ⊠ 地域センター（特別出張所併設）
- ◎ 区役所
- ⊠ 警察署・機動隊
- ⊗ 交番
- ⊡ 消防署
- ⊗ 消防出張所
- 区境
- 町丁目界
- 洪水浸水想定区域
- 神田川流域界
- ◇ スピーカー
- ○ 水位計
- ▽ 水位警報装置
- 地下道
- 河川
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
  一般的な木造2階建家屋を想定し、洪水時の氾濫流により、家屋が流出・倒壊する恐れがある区域を示しています。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
  洪水の流れにより河岸が侵食され、削り取られる恐れがある区域を示しています。

発行

新宿区危機管理担当部危機管理課

住所　〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1

電話　5273-4592

FAX　3209-4069

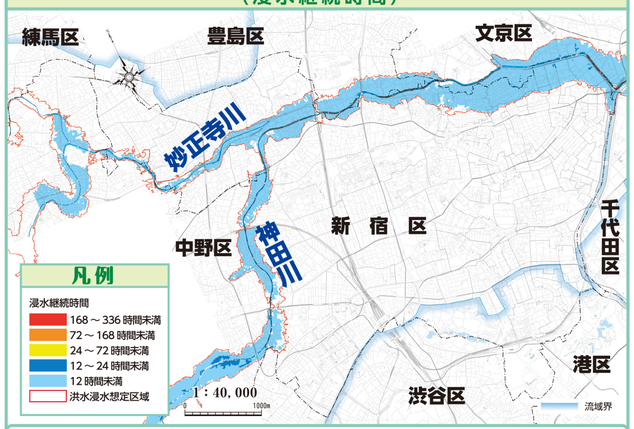
e-mail　bosai@city.shinjuku.lg.jp

新宿区公式ホームページ
http://www.city.shinjuku.lg.jp/

令和3年8月発行
印刷物作成番号（2021-4-2401）

「この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものである。（承認番号）3都市基交審第66号」

洪水浸水想定区域図
（浸水継続時間）



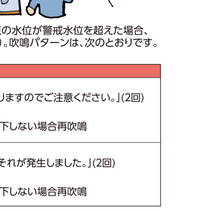
この図は、想定最大規模降雨（総雨量690㎜・時間最大雨量153㎜）により、神田川、妙正寺川が氾濫した場合の浸水状況を予測し、浸水深0．5m以上が継続する時間を示したものです。

新宿区の浸水継続時間は最大で24時間未満ですが、予測と実際の浸水状況は、異なる場合があります。

都市型水害とは

都市では、地表の多くが建物や道路舗装に覆われるなど、都市化の進展により雨水が地中に浸透する割合が低くなり、短時間に大量の雨水が河川や下水道に集まるようになっています。そのため、河川の氾濫や地盤の低い地域における浸水がたびたび発生するようになりました。

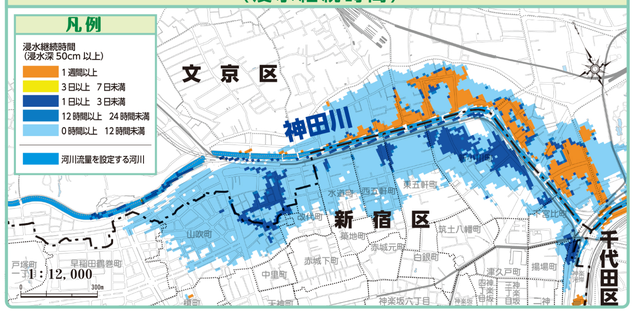
さらに近年では、河川や下水道の整備水準を上回る豪雨が頻発しているほか、地下利用の増加や都市機能の集積などにより、地下施設（地下駐車場や地下鉄）における浸水被害や地下室への浸水にともなう電気設備の故障による様々な障害等、被害形態が従来とは変化してきています。このような都市独特の浸水による被害形態を都市型水害と呼びます。



高潮浸水想定区域図
（浸水深）



高潮浸水想定区域図
（浸水継続時間）



○高潮浸水想定区域図について

この図は、東京湾沿岸において、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に、浸水が想定される区域、想定される浸水の深さ、想定される浸水の継続時間を示したものです。

高潮の影響が極めて大きくなる台風（台風中心気圧910hPa、日本に上陸した既往最大規模の台風である室戸台風を基本）を想定し、この台風が東京湾の周辺を通過する確率は、1，000～5，000年に1回と想定されています。

※新宿区では、図の区域以外では、高潮による浸水は想定されていません。

平常時 日頃から災害への備えを万全に

災害への備え



家族で避難方法や集合場所、連絡方法などを話し合っておきましょう。
また避難所までの避難経路を実際に歩いて、危険な箇所がないかチェックしておきましょう。



家のまわりに風で飛ばされそうなものはないか、窓や網戸のガタつきはないか、屋根材や壁は傷んでいないか、家具の配置は適切かなど自宅の状況を確認し、日頃から安全・減災対策に取り組みましょう。



テレビ・ラジオ、緊急速報メールなどで最新の気象・災害情報を入手しましょう。高齢者等避難や避難指示が発令された場合はもちろん、危険を感じた場合にも、自主的に避難準備を始めましょう。

<警報と注意報の種類>

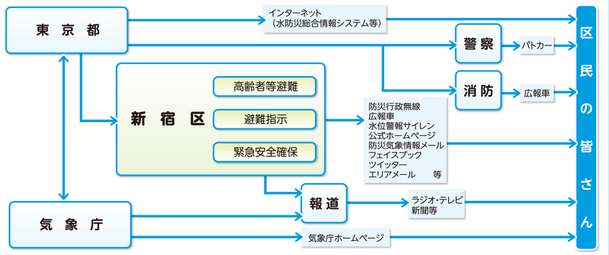
気象庁は、大雨や強風などの気象情報によって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」を、重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」を発表して、注意や警戒を呼びかけます。

危険度 低 → 高

種類		説明
注意報	大雨注意報	浸水被害や土砂災害が発生するおそれのあるとき
注意報	洪水注意報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害のおそれのあるとき
警報	大雨警報	重大な浸水被害や土砂災害が発生するおそれのあるとき
警報	洪水警報	河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害のおそれのあるとき
大雨特別警報		数十年度に一度の大雨が予想され、重大な災害が起こるおそれが著しく大きいとき

情報の伝達経路

高齢者等避難、避難指示などの情報は、下図のような経路で、区民の皆さんに伝達されます。
情報がどこからくるか、情報をどのように入手するか確認しておきましょう。



雨の強さと降り方



やや強い雨
1時間に10～20mm未満
ザーザーと降る雨。地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れ、話し声が聞き取りにくくなります。



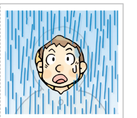
強い雨
1時間に20～30mm未満
どしゃ降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨で、側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れなどの心配があります。



激しい雨
1時間に30～50mm未満
バケツをひっくり返したような雨。道路が川のようになり、山崩れ・がけ崩れが起きやすくなるため、危険地帯では避難の準備が必要になります。



非常に激しい雨
1時間に50～80mm未満
滝のように降る雨。河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生するおそれがあります。車の運転も危険です。



猛烈な雨
1時間に80mm以上の雨
息苦しくなるような圧迫感のある雨。
雨による大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。

気象情報を確認しよう

新宿区気象情報
http://www.micosfit.jp/snjk/



二次元コード

新宿区防災気象情報メールシステム



スマートフォン用登録ページ
https://plus.sugumail.com/usr/shinjuku/home
二次元コード
フィーチャーフォン用登録ページ
https://m.sugumail.com/m/shinjuku/home
二次元コード

日本気象協会（tenki.jp）
https://tenki.jp/amedas/3/16/



気象庁HP
https://www.jma.go.jp/jma/index.html



東京アメッシュ（降雨情報システム）
http://tokyo-ame.jwa.or.jp/



東京都水防災総合情報システム
東京都が大雨や洪水の情報を提供しています。
パソコン・スマートフォンから
http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/im/tsim0101g.html
二次元コード
フィーチャーフォンから
http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/k/
二次元コード

地下室等を設置する方へ 浸水対策届出のご案内

裏の地図に表示された「浸水した場合に想定される水深が 0.1m以上の区域（色付きの区域）」に地下室等を設置する場合は、浸水対策措置の届出が必要です。詳しくは、下記へお問い合わせください。

【届出先】新宿区都市計画部建築指導課構造設備担当　【電話】5273-3745

発災時 災害時安全に避難するために

＜避難情報に基づく避難＞

かならず覚える！

災害による被害が拡大するおそれがあり、住民への危険が迫ったときには、状況に応じて次の避難情報が発令されます。発令された場合は速やかに行動しましょう。

警戒レベル1 早期注意情報	今後気象状況が悪化するおそれがあるときに発表されます。	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高めましょう。
警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報	気象状況が悪化した場合に発表されます。	ハザードマップなどを確認して、避難に備えて、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル3 高齢者等避難	！災害発生のおそれがあるとき 災害の発生するおそれがある状況であり、要配慮者等、特に避難行動に時間を要する人が避難行動をしなければならない段階です。	高齢者・障害のある方・乳幼児など、特に避難行動に時間を要する人（要配慮者）は、避難しましょう。上記以外の人についても、避難準備を開始しましょう。
警戒レベル4 避難指示	！災害発生のおそれが高いとき 災害の発生するおそれが高い場合に発令されます。危険な場所から全員避難することを求める行動です。	危険な場所から全員避難！ お互いに助け合って、避難所や親戚・知人宅などに速やかに避難しましょう。
	＜警戒レベル4までに必ず避難！＞	
警戒レベル5 緊急安全確保	！災害発生または切迫しているとき 災害が発生または切迫している場合に発令されます。命の危険から身の安全を可能な限り確保することを求める行動です。	命の危険！直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命が危険な状況のため、より高い場所に移動するなど、少しでも安全である場所に避難しましょう。

※災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※警戒レベル1～2は気象庁から、3～5は新宿区から発令します。

豪雨の時は、川に近づかないでください

区内の神田川及び妙正寺川は、豪雨の際に短時間で水位が上昇し、水が溢れる都市河川の特徴があります。
そのための対策として、区では以下の取り組みを行っています。

○河川の水位計測

神田川及び妙正寺川の以下の地点において、河川の水位を計測しています。

水位観測局設置位置

観測局名	観測地点
相生橋	西新宿5－14
南小滝橋	北新宿4－37
田島橋	高田馬場3－8
戸田平橋	高田馬場2－11
一休橋	文京区関口1－25
白鳥橋	新小川町2－17
妙正寺川公園	中野区松が丘1－33
西落合公園	西落合2－19
水車橋	中井1－14
昭和橋	中落合1－6



○河川の水位警報（サイレン）

降雨が観測地点周辺や上流で発生した場合、河川の水位が上昇します。観測地点の水位が警戒水位を超えた場合、付近のスピーカーから周知用のサイレンが鳴ります（吹鳴（すいめい）といいます）。吹鳴パターンは、次のとおりです。

水位警報（サイレン）の吹鳴方法

種類	吹鳴方法
はんらん注意吹鳴	チャイム 「こちらは、新宿区です。ただいま川の水が増えておりますのでご注意ください。」(2回) チャイム 20秒　10秒休止　20秒　(6回)　30分後水位が低下しない場合再吹鳴
はんらん危険吹鳴	チャイム 「こちらは、新宿区です。ただいま川の水が溢れるおそれが発生しました。」(2回) チャイム 10秒　10秒休止　10秒　(6回)　30分後水位が低下しない場合再吹鳴

※スピーカー、水位計、水位警報装置の設置場所は、裏の地図に表示しています。

避難の仕方

屋内安全確保

自宅などの上階への移動や高層階に留まること等により、計画的に身の安全を確保することです。
以下の「3つの条件」が確認できれば、自宅などに留まり安全を確保することも可能です。

□家屋倒壊等氾濫区域に入っていない。
□浸水深より居室が高い。
□水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分。



垂直移動

ハザードマップなどを確認して、自らの判断で行動しましょう。
※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

立退き避難

自宅などに危険が迫り、区が指定する避難所やその他の安全な場所へ避難します。
※風水害時などに区が避難情報を発令する場合は、開設する避難所についても併せてお知らせします。



水平移動

例えば
□大雨により、家屋消失・浸水の危険がある地域に住んでいる。
□土砂災害の危険がある地域に住んでいる。
□子どもや高齢者など家族に要配慮者がいる。

早期の避難を心がけてください。

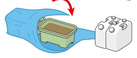
浸水防止のポイント

家庭にあるものを利用して浸水防止

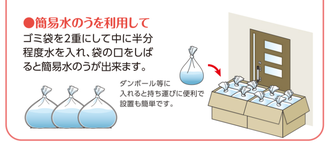
●止水板を使用して
水のうを、長めの板等と組み合わせて利用して浸水を防ぎます。



●プランターやポリタンクを利用
プランターやポリタンクを並べてレジャーシートで包み、浸水を防ぎます。



●簡易水のうを利用して
ゴミ袋を2重にして中に半分程度水を入れ、袋の口をしばると簡易水のうが出来ます。



土のうを配布しています！！

水害等の応急処置に使う土のうを配布しています。必要な方はお申し出のうえ、受け取りにきてください。
また、いつでも土のうが取り出せる土のうステーションもご活用ください。土のうステーションの場所等詳しくは、下記にお問い合わせください。
※管理会社等が建物管理をしている場合は配布できないことがあります。
※土のうは受け取った方が処分してください。

明治通りの西側にお住まいの方	明治通りの東側にお住まいの方
西部工事事務所	東部工事事務所
新宿区下落合1-9-8 【電話】3364-2422	新宿区市谷仲之町2-42 【電話】5361-2454



家の外の確認をしましょう。飛ばされそうなものや、流されそうなものは、室内に収納しましょう。

避難時の心得

❶避難する前に



避難時の持ち物は必要最低限とし、非常用持ち出し品は事前に用意しておきましょう。
避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

❷避難について



区から避難所等への避難が困難な場合、または、雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合には、自宅や近くの堅牢な建物のより高い階へ自主的に避難しましょう。
なお、避難所等への避難が困難な場合、または、雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合には、自宅や近くの堅牢な建物のより高い階へ自主的に避難しましょう。

❸お年寄りなどの避難に協力を



お年寄りや子ども、病気の人は、早めの避難が必要です。
近所のお年寄りや子ども、病気の人などの避難に協力しましょう。

❹避難時には水の流れに注意



洪水による水の流れが、場所によって相当に速いことが予想されます。
避難時には、その水流の速さにも、十分注意するとともに、集団での行動を心がけましょう。

❺車での避難は控えて



自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。

❻マンホールに注意



大雨により、マンホールの蓋が外れることがあります。
危険ですから近寄らないでください。

❼正確な情報収集を



ラジオ・テレビ等からの水防情報、気象情報には十分注意しましょう。

❽地下施設への浸水にも注意



豪雨時の地下室利用は危険です。また、半地下車庫の浸水被害も増えています。
日頃から排水設備（ポンプ）の点検や、土のう、止水板を準備しておきましょう。

非常持ち出し品リスト

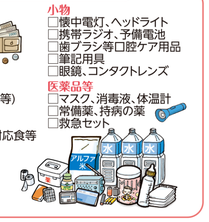
貴重品
□現金（小銭含む）
□印鑑
□預貯金通帳
□免許証、保険証

食料品等
□飲料水
□非常食（アルファ化米等）
□粉ミルク、ほ乳瓶
□ベビーフード
□介護食、アレルギー対応食等

衣類等
□下着類、上着
□タオル、軍手
□雨具
□紙おむつ

小物
□懐中電灯、ヘッドライト
□携帯ラジオ、予備電池
□歯ブラシ等口腔ケア用品
□筆記用具
□眼鏡、コンタクトレンズ

医薬品等
□マスク、消毒液、体温計
□常備薬、持病の薬
□救急セット



動きやすい服装で避難を！



安否情報などを家族や知人に知らせる方法を確認しておきましょう！

災害用伝言ダイヤル 171
大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にする「声の伝言板」です。

災害用伝言板 web171
インターネットを利用して、被災地の方の安否確認を行う伝言板です。
https://www.web171.jp/

録音　171 → 1 → 0 → 伝言の録音
再生　171 → 2 → 0 → 伝言の再生
案内放送が流れます　自宅、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号（市外局番から）

詳しい内容はNTTのホームページで確認してください
ホームページ　http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/　171 または NTT 検索

携帯電話災害用伝言板
大規模な災害が発生した場合に、各携帯電話会社から提供される災害用伝言板です。フィーチャーフォンやスマートフォンから安否情報の登録・確認ができます。
※詳しい内容は携帯電話各社のホームページ等で確認してください

防災関係機関一覧

機関名	所在地	電話番号
新宿区役所	新宿区歌舞伎町1-4-1	3209-1111
新宿区立防災センター	新宿区市谷仲之町2-42	5361-2460
新宿清掃事務所	新宿区下落合2-1-1	3950-2923
新宿東清掃センター	新宿区四谷三栄町10-16	3353-9471
歌舞伎町清掃センター	新宿区歌舞伎町2-42-7	3200-5339
東京都庁	新宿区西新宿2-8-1	5321-1111
東京都第三建設事務所	中野区中野4-8-1	3387-5132
東京都水道局新宿営業所	新宿区内藤町87	5368-3055
東京都下水道局西部第一下水道事務所	中野区新井3-37-4	5343-6200
新宿警察署	新宿区西新宿6-1-1	3346-0110
戸塚警察署	新宿区西早稲田3-30-13	3207-0110
四谷警察署	新宿区左門町6-5	3357-0110
牛込警察署	新宿区南山伏町1-15	3269-0110
新宿消防署	新宿区百人町3-29-4	3371-0119
四谷消防署	新宿区四谷3-10	3357-0119
牛込消防署	新宿区筑土八幡町5-16	3267-0119